

郡山で爆発



ガス爆発とみられる現場。断熱材の破片が散乱し建物の鉄骨だけが残っている=30日午前10時30分ごろ、郡山市島

1人死亡18人重軽傷 改装中飲食店、ガス漏れか



30日午前8時55分ごろ、郡山市島2の44の33、飲食店「しゃぶしゃぶ温野菜郡山新さくら通り店」で爆発があったと、119番通報があった。郡山地方消防本部などによると男性1人が死亡し、18人がけがをして病院に搬送された。死者の年齢は不明。けがのうちいずれも40代の女性2人が重傷で、意識はあるという。ガス漏れの可能性があるが、郡山署や同消防本部が詳しい状況を調べている。県警によると、爆発があった店は内装工事のため休業中で、31日に営業を再開する予定だった。郡山市は、現

場付近の住民向けに避難所を開設した。東邦銀行によると、現場付近の支店にいた銀行員2人と、現金自動預払機(ATM)を利用していた客2人がけがをして救急搬送された。現場はJR郡山駅から西に約4キロの地点で、住宅や店舗などが並んでいる。

地響きさう音

地響きを伴うさう音とともに、建物の鉄骨がむき出しとなった。郡山市の市街地で30日朝に発生した爆発事故。「ドン」という爆音が響き渡り、飛び散ったがれきで周囲の住宅やビルの外壁も損傷した。住民は恐怖におののいた。

近くに住む女性(81)は「急に屋根の上にがれき落ちてきて、家のガラスや障子も吹き飛んだ。地獄絵図のようだ」と驚いた様子で話した。

爆発があった現場—30日午前11時19分、郡山市島（共同通信社ヘリから）



がれき散乱



警察と消防車両で騒然となる爆発現場近くの道路—30日午前10時35分ごろ、郡山市島



爆発があった現場付近の住宅地—30日午前9時30分ごろ、郡山市島